

会 議 録 (概要)

会議の名称	令和5年度 第1回佐渡市ケーブルテレビリニューアル検討懇談会
開催日時	令和5年9月28日(木) 10:00~12:00
場所	佐渡市役所会議室等第2会議室
会議内容	挨拶 1 懇談会設置の趣旨 2 委員照会 3 現状・課題認識 4 懇談会での協議事項 5 進め方(案) 6 その他(事務連絡等)
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	非公開 (佐渡市附属機関等の会議の公開に関する要綱第3条(2)佐渡市情報公開条例第7条に定める公開しない情報(佐渡市情報公開条例第7条(3)イ実施機関の要請を受けて、公にしないとの条件で任意に提供されたものであって、法人等又は個人における通例として公にしないこととされているものその他の当該条件を付することが当該情報の性質、当時の状況等に照らして合理的であると認められるもの)について審議等を行う可能性があるため)
出席者	«ケーブルテレビリニューアル検討懇談委員»(7名) «市役所»(5名) ・佐渡市総務部長 中川 宏 総務部総務課デジタル政策主幹 中川 裕 総務課デジタル政策室長 椎 俊介 総務課デジタル政策室専門員 川上 大吾 総務課デジタル政策室情報管理係主任 本間 義也
会議資料	別紙のとおり
傍聴人の数	なし

会議の概要(発言の要旨)	
発言者	議題・発言・結果等
中川部長	挨拶 本日はご参集いただき感謝申し上げます。 一昨年あたりに、ケーブルテレビの今後の在り方について皆様よりご提案等をいただいた。 それを受けて今後の方針を決めていきたいという中で、実際には方針をまとめることができず、皆様に回答をお返しできていなかった。 皆様には労力をおかけしながら何も進展していないという状況であることについて本当に申し訳なく思っている。 この場をお借りしお詫び申し上げます。 こういった会議についても、本来であれば2年前くらいに計画をしながらなかなか準備ができていなかった。 現在は、幹線についてはNTT東日本様により全島光化がなされており、色々な状況が

変化している。

また、佐渡市の状況の中でも、人口減少が進む中でこのケーブルテレビや事務負担をどのようにしていくのかということについては、是非とも皆様の忌憚のないご意見をいただき、ゼロベースというか、今後の佐渡市にどんな形が必要なのかというところをご意見いただき、あるべき姿を描きたいと思っているので、是非とも忌憚のないご意見をいただきたいと思っている。

本日はよろしくようお願い申し上げます。

1 懇談会設置の趣旨

(アジェンダP.4「懇談会設置の要項」に沿って説明)

今ほど中川からも申し上げたが、皆様方よりご提案をいただきながら佐渡市において方針を固めるための議論ができていない状況である。

佐渡市では、CNSテレビが事業として長きに渡って市民から利用されてきたが、昨今の技術革新やライフスタイルの変容、加えてケーブルテレビ事業を維持・継続するうえで、人口減少や財政事情といった課題がたくさんある。

そういったところをしっかりと踏まえながら、今後の方針の策定に向けて皆様方から忌憚のないご意見や技術的な助言等をいただきながら、これからどのように進めていくべきかについて議論させていただきたいという主旨で、懇談会を設置させていただいた。

下段に記載しているが、意見を求める事項として、「佐渡市が運営するケーブルテレビ事業に関する今後の方向性や移行計画の策定に関すること」「市民への情報配信に関し市長が意見等を求める必要があると認める事項」について、皆様よりご意見をいただきたい。

「ゼロベース」という言葉もあったが、これまでは現在のケーブルテレビ網の更新を重ねてきた訳であるが、今後、人口の減少や財政が緊縮される中で、今までどおり旧10市町村単位でFTTH化するという方向で間違いないのかという問題もあり、大きな曲がり角に立っている状況である。

しかしながら、待ったなしの状況ではあるが急いでできるものでもない。

そのあたり、議論を煮詰めながら進めていけたらと思う。

2 委員紹介

3 現状・課題認識

本日は、これから進むにあたり佐渡市の内部事情というか、佐渡市には総合計画から財政計画から今回策定したデジタル活用構想から、様々な計画や指針といったものがある。

そういったところから皆様に情報共有させていただき、正直あまり楽しい話ではないが、色々な事情について認識を共有させていただければと思い、資料を作成させていただいた。

また、ケーブルテレビの現状についても触れていきたいと考えており、皆様方には今さら感もあるかも知れないが、今回初めて参加される事業者様もいらっしゃるのので、情報と認識を共有させていただきたいと思う。

(アジェンダP.8「佐渡市ケーブルテレビの更新に関する背景・経緯」に沿って説明)

質問等あるか。

なければ、次へ移る。

椎室長

椎室長

椎室長	(アジェンダP.9「現状の整理 佐渡市がケーブルテレビを提供するエリアと難視聴世帯」、P.10「佐渡市におけるケーブルテレビの提供スキーム」に沿って説明) 質問等あるか。 なければ、次へ移る。
椎室長	(アジェンダP.11「各地区の最終整備時期と次期更新時期」、P.12「佐渡市エリアのうち、枝線・末端が同軸ケーブルとなっているエリアの光ファイバー化を行う必要がある」) 質問等あるか。 なければ、次へ移る。
椎室長	(アジェンダP.13「加入世帯数の推移」、P.14「CNS運営の収支(項目抜粋)」に沿って説明)
川上専門員	補足説明する。 こちらについては、指定管理者からの報告をベースに算出しているがすべてを網羅している訳ではなく、収入については視聴料の部分のみ計上している。 また、経費についても全額をお示ししている訳ではない。 単位は千円である。 ギャップは約2千万円ということか。 そのとおりである。
A委員 椎室長	
椎室長	(アジェンダP.15「佐渡市の人口予測」、P.16「佐渡市の財政状況・計画(歳入の推移)」、P.17「佐渡市の財政状況・計画(歳出の推移)」、P.18「佐渡市の財政状況・計画(財政調整基金の状況と今後の推計)」、P.19「公共施設及びインフラの整備額(公共施設の総合管理計画より)」に沿って説明) ここまでで何か質問等あるか。
B委員 椎室長	P.9に難視聴エリアについての説明があったが、245箇所というのは行政区の数か。 そのとおりである。
B委員 中川主幹	金丸にも難視聴世帯は存在するのか。 出典が少し古いため、世帯数については若干今の最新値とは異なるかもしれないが、金丸や佐和田地区の石田にも存在する。
C委員 椎室長	石田はデジタル放送に切り替わってからの難視聴エリアである。 資料は平成25年度のデータである。
B委員 椎室長	P.15に人口予測のデータがあったが、世帯数の予測データはないのか。 今は持ち合わせていない。探してみる。
D委員	P.11の表中の次期更新時期の欄に、「設計：令和5年度～」「工事：令和6年度～」とあるが、これは法令か何かでこのタイミングで更新しなければならないと決まっているものなのか。
椎室長	そういうことではない。 ただし、前回の最終整備時期から概ね20年が経過しており更新時期に差し掛かっている。 本来であれば、羽茂地区を平成30～31年にかけて整備し、以降、各地区を順次更新するというような考え方が当時であったと思う。
D委員 椎室長	それが伸び伸びになっているということか。 そのとおりである。 整備そのものは早期にしなければならないものである。
B委員	羽茂地区はリニューアルの前の整備時期が平成9～10年である。

D委員	<p>それを平成30～31年にリニューアルしたが、当時の担当職員より、議会への説明の際に「20年が経過し老朽化しているのでリニューアルする」という言い方をしたと聞いており、そうすると、平成15年に最終整備をしたものについてどうするのかというと、20年後の令和5年ということになるのではないか。</p>
D委員 椎室長	<p>地区ごとに最終整備時期が異なるが、20年が経過した地区から順番にリニューアルするという事か。</p> <p>この表を見ると一括して令和5～6年度にリニューアルするよう見えるがどちらか。順番である。</p>
D委員	<p>ただ、羽茂地区が2年間をかけてリニューアルしているが、他の地区も2年間をかけて順番にリニューアルすると、20年かけて全地区のリニューアルが完了したと同時に、次の更新サイクルに入ることとなり、エンドレスに更新することとなる。</p>
D委員 椎室長	<p>P.19のインフラ整備額のところで、今後の整備費用の試算が約90億円という話があったが、これはケーブルをすべて更新した時の試算か。</p> <p>佐渡市公共施設等総合管理計画において、情報通信ケーブルの総延長に総務省が設定した単価を掛けた数字である。</p>
E委員	<p>ちなみに、老朽化というイメージであると、センターの設備や電柱を張っている線路の設備というイメージがあるが、センターが入っている建物そのものが老朽化して危険なところや、建物はしっかりしていても外部の発電機のシャッターが台風で破損しているようなところもあり、ケーブルだけの問題ではない。</p> <p>センターが旧行政庁舎内に入っているが、庁舎そのものが老朽化しているところもある。</p>
椎室長 本間主任	<p>昨年度はセンターのエアコンが故障し入れ替えるということもあった。</p> <p>今ご指摘があったのは、赤泊のセンターのことと思うが、赤泊は旧庁舎を使用している。</p>
A委員	<p>P.19を見ると、更新費用は一旦下がってまた上がっていくグラフのようだが、財政面のことを考えると、急激に整備費用が増加するよりも1年あたりの費用を均していく方が望ましいように思える。</p>
椎室長	<p>しかし、10年20年を経過するとまた更新時期が戻って来るということで、早く更新するに越したことはないが、非常に悩ましい問題である。</p> <p>基本的にすべての施設がしっかりと予防保全されており、例えば30年先までの整備計画があって、その積み上げが財政計画と一致していればよいが、どの施設もそれができていない。</p> <p>また、施設の総量そのものが非常に多く、30年後には30%削減するという目標がある。</p>
D委員 椎室長	<p>それだけ減らさないと整備額が普通建設事業費見込額を下回らない。</p> <p>現在は、本当に緊急性の高い施設から予算措置し、何とかやりくりしている状況であり計画的ではない。</p> <p>グラフには林道や農道といったインフラも含まれているが、迂回路としての機能もあり簡単に廃道とする訳にはいかない。</p> <p>また、上水道についても、佐渡市は海岸線に沿って集落が点在しているのでそこに人がいる限りは集約化することもできない。</p> <p>施設やインフラの全体について庁内で議論ができていないのが現状である。</p>
D委員 椎室長	<p>このグラフに先ほどの90億円は含まれてはいないのか。</p> <p>グラフの右側に凡例があるが、紫色が情報通信整備額となっており、見づらいかと思うがグラフの紫色の部分の積み重ねた整備額の合計が90億円となっている。</p> <p>ここまでの内容について、これ以外にご質問等あれば随時お受けしたいと思う。</p> <p>続いて、ここまでの内容を踏まえたくらんで当懇談会として協議する事項について説明する。</p>

椎室長	(アジェンダP.21「懇談会での協議事項」に沿って説明)
中川主幹	<p>私たちだけで考えていても知恵が足りなかったり、事例についてもすべて把握している訳ではないため、可能であれば皆様のお持ちのお知恵もお借りしながら色々な方向性について議論できればと思う。</p> <p>これまでどおり、現行のやり方の延長で考えていくことは難しいというのが率直な感想である。</p> <p>ライフスタイルも変容してきており、そもそも自宅でテレビを観ないという人が増えてきている中で、本当にケーブルテレビとしてはどういう方向性を向いたらよいかということが率直な感想としてあって、とは言うものの私自身も佐渡へ移住してみても、佐渡のニュースはサドテレビでないと観られないという認識もある。</p> <p>最近の若い人はテレビを面白いと思っておらず、Youtubeやオンデマンド配信をメインのコンテンツとするような方法もあるのかなと思っており、そういった技術動向や世の中の流れなども踏まえて考えていきたいと思う。</p> <p>他にも関連する要素などあればご教示いただきたい。</p>
A委員	<p>P.21の「リニューアルの方向性」に書かれている、佐渡市様の方で光ファイバー化をなされるという中で、今ほど中川主幹のお話にあった、例えばNTT様の「VCAST」のような方式を進めていくということで、こうした議論をする中で「どちらかにしなければならぬ」というような結論を求めていくことが方向性なのか、それとも、とある部分に対してはNTT様の「VCAST」を採用し、それ以外の例えば難視聴エリアでは非常に安価な形で視聴されている方が多いので、「VCAST」にしてしまうと視聴料金が変わってくるというようなことも議論し、最終的には当懇談会の意見として視聴者の方へ投げかけてみるというような流れなのか。</p>
中川主幹	<p>ある程度の合意形成ができたならよいと思うが、市民からのご意見もいただかなければならぬと考えており、複数の考え方・プランを作成し、それぞれにメリットやデメリット等を整理したうえで市民のご意見を聞くべきかと思う。</p>
椎室長	<p>今の関係で、先にアジェンダの「5.進め方(案)」の説明をさせていただいた方がよいかと思う。</p> <p>当懇談会の最終的に目指すところは比較検討資料を作成できればということが狙いである。</p>
椎室長	(アジェンダP.23「懇談会の実施時期と内容」に沿って説明)
中川主幹	<p>こういった進め方でよろしければ、現状や課題について皆様と共通の認識が得られたかと思うのでスタートラインはここにさせていただき、次回は例えば11月頃に他自治体の事例であったり技術動向であったりについて共有していただき、リニューアル案について、私どもからも提示させていただきたいし、皆様より「こういう方法があるのではないか」というような案をご提示いただけるのであれば、懸念事項などの意見を出し合えたらと思う。</p> <p>第3回ではそういった部分も踏まえてリニューアル案をブラッシュアップし、10も20もプランは出来ないと思うので、せめて3つくらいの方向性をピックアップし、そのメリット・デメリットや概ねの費用感を算出したような形で今年度のゴールにできるのかなと思っている。</p> <p>それを基に、市長や議会・市民へ説明し方向性を決められたらと思う。</p> <p>説明が遅いと言われるかもしれないが、すぐには決められないこともあると思うので段階的に進めながら根気よく進められたらと思う。</p>
E委員	冒頭の方で、イントラのリニューアルもあわせて検討するとの説明があったが、今の

<p>椎室長 F委員</p>	<p>イントラはほとんど枝葉がなく庁舎を結んでいるのみなので、そのまま載せ替えてもあまりうま味がない。 光化するのであれば、今後のDX化のニーズ等への対応も踏まえながら載せ替え方を考えた方がよい。 コンビニエンスストアや郵便局で住民票を出せるようにしたいというようなことが懸案事項としてあるのであれば、そういったことも頭に入れながら検討していかなければならない。 承知した。 E委員のご意見について、事業化を検討するにあたり、方式は別として、光化した後の将来的な住民サービスの向上だとか描くべき未来だとか、最初の方向性が大切だと思っていて、現段階では市民や議会、市長への説得力がないような気がしている。</p>
<p>椎室長 F委員</p>	<p>ただただ光化するだけというようなことでは、その先を考えづらいと思う。 今ある方向性は、今年度策定した「佐渡市デジタル活用構想」であり、ありたい姿を描いた「ビジョンマップ」ということになる。 公共施設の利活用というようなところでいうと弊社ではいくつか事例も持ち合わせているのでご紹介させていただきたいと思う。</p>
<p>中川主幹</p>	<p>今年度から、市民と行政の接点に関してはオンライン申請の仕組みを整備しており、光とは言わないまでも、各家庭にインターネットに繋がる回線があれば窓口に行かなくても行政手続きができるようになるという流れがある。 もう少し先へ行くと、コミュニティにおけるコミュニケーションツールということにも活用したい。</p>
<p>椎室長</p>	<p>デジタル政策室では「デジタル化推進検討懇談会」という懇談会も所管しており、そこでも議論しているが、市民の方や行政職員がデジタル化による恩恵というか、「デジタル化によってこんなことができる」というイメージがしづらいのではないかとということで、市内へ進出しているIT企業の力を借りながら「デジタルの見本市」のような取組も必要であると考えている。</p>
<p>E委員</p>	<p>シンプルであるに越したことはない。 しかし、イントラを作った後に「何故使えないの？」とならないようにしておきたいのである。</p>
<p>A委員</p>	<p>そういったご意見を聞いてしまうと、やはり将来へ向かって色々なことがぼんやりとした計画なのかも知れないが、「自由度を持ったイントラを持ちたいよね」というふうにも聞こえるし、そのためには何に向かっているということもお示ししていかなければ、何十億円なのかは分からないが、お金をかけた以上は採算性を持っていかなければならないということもあり、少し相反するというか、どのような観点を持つべきなのかが悩ましい。</p>
<p>D委員</p>	<p>光ファイバーや「VCAST」により何でも出来てしまうような気はするが、各地域の事例ということで見ると、まずインフラありきのような考え方で、老朽化ということもあって更新してしまうというケースが多々あって、その中で後付けのような理由で「通信速度が上がりました」というようなことは何となく当たり前の話で、住民サービスに対する情報検索の仕組みを変えていくとか、見守りサービスを始めるだとか、他にも買い物支援だとか色々なことを言っていくが、それらが本当に「光化をしたからこそできるようになったことだ」と言ってよいのか。 一方で、老朽化ということになると保守なりの経費がかさんだり、今までの同軸ケーブルのままでは給電装置という電源が必要になり、微々たることかもしれないが電気料金が発生するため、中川主幹のおっしゃった稼ぐ力であったり、効率化によって少しでも料金を抑えていくというような説明が必要となり、悩ましい問題である。 ちなみに、平成9～10年の羽茂地区のリニューアルの際、議会へは「老朽化のリニューアル」という理由だけの説明だったのか。</p>

	<p>それとも、「新しいサービスによってこういったことができるようになる」であるとか、例えば「インターネットが早くなるから少し料金が上がる」であるといった説明があったのか。</p> <p>新規に契約した人というよりは、同軸ケーブルをすべて剥がして張り替えているので、費用もすべて佐渡市負担なのか。</p> <p>利用している方々は特に料金が上がることもなく、受けられるサービスも変わらず、ただ単に線が光に替わったということか。</p> <p>反対される理由はあまりなかったのではないかと思う。</p> <p>もしその後に料金が上がるというような話であれば大変なことになったと思う。</p>
椎室長	
B委員	<p>リニューアルの方向性が、方式を検討していく中では、「VCAST」なりのサービスがどんなものであるとか、それに係る費用であるとかを示していただかないと検討もできないと思うが、そうなると思秘保持契約を結ぶといった必要性も生じるのかなと思うが、この場でそういった情報を開示できるのかどうか。</p>
G委員	<p>「VCAST」自体については約款化されているものについては開示できると考えている。</p>
中川主幹	<p>ただ、佐渡市において実際に何世帯のどれだけの設備に対して更新した場合の概算費用の算出というようなことになると、秘保持契約を結ばせていただくような形でそれが可能になるということであればと考えている。</p>
B委員	<p>こちらサイドから出すものについてはそういったものは必要ないが、NTT東日本様が出される情報に関しては、そういったものがあつた方がよいと思う。</p>
本間主任	<p>以前にも、金額面といった情報の開示については秘保持契約を結んでから打ちあわせたいというお申出をいただいたことがあつたため、その方がよいのであろうと考えたしだいである。</p>
中川主幹	<p>仮に佐渡市で「VCAST」方式を採用して配信を実現しようとした場合の概算というか、費用感・総事業費みたいなものの算出をお願いした場合、提供しなければならない情報・データはあるか。</p> <p>逆にそれがないと議論が進まないという部分もあるので、私どもの方で出せる情報があればお出しする形にさせていただきたい。</p>
G委員	<p>第2回の「他市事例」において、まず「VCAST」とはどのようなものかをお話させていただくことがよいかと思う。</p> <p>そのうえで、むしろ私どもの方から積算に必要となる情報についてご提供をお願いする形となる。</p>
D委員	<p>当懇談会の委員の皆様に対しては、特段出せない情報はないと思っている。</p>
中川主幹	<p>承知した。</p> <p>それでは、事例をご紹介いただき、それを踏まえ「こういう情報を出してください」というご依頼をいただいたうえで情報をお渡しし、第3回までに大よその費用感を算出していただくという形でよいか。</p>
G委員	<p>11月はどのくらいの時期の開催を想定しているのか。</p>
中川主幹	<p>この場で皆さんの予定をお聞きし決めたいと思うが、いかがか。</p> <p>(第2回は11月22日(水) 10時～12時に開催することとし決定する)</p>
A委員	<p>「他市事例」について、お話を聞くことは大切なことと思うが、事例について私たちがからお伝えすることは出来るが、やはり直接お聞きいただくという機会もあつてよいのかなと思う。</p>
椎室長	<p>それは可能である。</p>
中川主幹	<p>懇談会とは別ということか。</p>
椎室長	<p>さすがに全員で行くということは難しいのではと思う。</p>

A委員	<p>信越総合通信局とのコンタクトはどのようになっているのか。</p> <p>色々な方法論がある中で、財源として交付金や補助金を使うということになると思うので、何らかの方向性が出るまでの間に相談をしながら、財源確保に向けて確認し、アドバイスを受けることも必要かと思う。</p>
椎室長 本間主任	<p>今現在は特別にパイプを作って相談をしているということはない。</p> <p>当時の羽茂の補助金を担当してくれた方がまだいらっしゃればそういったお話は聞けるかと思うが、こちらも方向性が決まらない中で積極的に相談を行っている訳ではないという状況である。</p>
F委員	<p>弊社側からするとケーブルテレビをリニューアルするとなれば自治体の単独財源で実現することは難しいと思うので、第2回の懇談会において具体的な事例の紹介を出させていただけたいと思うが、その上で信越総合通信局へは佐渡市様から積極的に働きかけるべきと思う。</p>
椎室長 中川主幹	<p>承知した。</p> <p>それでは、今回はNTT東日本様とNECネットエスアイ株式会社様から事例をご紹介いただきたいと思います。</p>
B委員	<p>次回、NTT東日本様より技術的なお話をいただくが、他にも何か使えるメニューがあるようであればそういったものもご紹介いただければと思う。</p> <p>それから、リニューアルとは異なるが、加入者料金については「ケーブルテレビ年鑑」という業界誌があるが、株式会社佐渡テレビジョン様がその最新データをエクセルデータでお持ちであれば、全国各局の料金やどのような施設を使っているのかといった情報が掲載されている。</p>
中川主幹 椎室長 F委員	<p>それは是非佐渡市にも共有いただきたい。</p> <p>他にご意見等あるか。</p> <p>懇談会への参集メンバーについて、会によってテーマによって出席するメンバーが変わってもよいのか。</p>
椎室長 中川主幹	<p>柔軟に対応する。</p> <p>第1回目については、秘密保持契約については不要との理解でよいか。</p> <p>(一同より承諾を得る)</p>
椎室長	<p>第1回目の懇談会は以上をもって終了とする。</p>